

第 42 回理事会議事録

1. 日時 : 2017 年 8 月 25 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 40 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 10 名】 細田博之 (午後 7 時 05 分より)、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、大橋正幸、齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、橋本公二、吉田正
【欠席 2 名】 ロバート・ゲラー、山田和彦
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 3 名】 清水映樹事務局長代行、鈴木正人競技会事業部長代行、高野英樹普及事業部長
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 10 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 41 回理事会議事録の承認について
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 ブリッジセンターの代表者変更について
特定非営利活動法人四谷ブリッジセンター、特定非営利活動法人大阪ブリッジセンターおよび特定非営利活動法人大船ブリッジセンターの代表者変更の届出があり、公益クラブ規則第 30 条の二第 1 項におけるブリッジセンター承認の継続について審議した。また、大船ブリッジセンター新理事長の齋藤陽子氏は連盟理事に就任しているため利益相反の対象となり、今年度の大船ブリッジセンターとの取引予定についても審議を行った。
検討の結果、3 ブリッジセンターの承認を継続することとし、大船ブリッジセンターとの今年度の取引予定について了承した。

第 3 号議案 公認クラブ申請について
以下の公認クラブ新規開設申請について審議の上承認した。
駿河ブリッジクラブ (クラス 2、クローズド)
マネージャー: 加藤洋子
ディレクター: 釣谷雅明
開催日: 毎週水曜日 9 時 10 分、13 時 10 分
会場: 静岡市岡生涯学習交流館 (静岡市清水区桜が丘町 7-11) 他

第4号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

清水事務局長代行より7月14日および8月4日開催の企画委員会について報告があった。

競技会活性化の件は、連盟主催競技会については競技会事業部を中心に検討し2018年度の反映を目指す。連盟主催以外の競技会についてはセンター協議委員会を活用し各センターと相談しながら進めていく。

競技会の開催・運営に関する問題点の件は、会報に掲載前の競技会を告知することがどの程度可能かについて検討を行い、各センターに過去の申し合わせの有無や今後の方向性について確認をすることとした。8月24日(木)に行われた首都圏センター連絡会において、1センターあたりセクショナルは年間5競技まで会報掲載前の事前告知を認めることに決定された。

2. センター協議委員会

高野普及事業部長より7月10日開催のセンター協議委員会、6月12日開催のセンター協議検討会について報告があった。

日程案や開催概要を首都圏センター連絡会に報告したサロン交流会は、サロンにとどまる層を競技会へ誘導することを目的として実施する。1月21日(日)の開催に向けて細部を検討し準備を進めていく。

ストラット付きペア競技会の統合については、当日の判断で競技会やストラットを成立させることあるいは対戦相手の数を増やして楽しくすることを目的に、現状の規則を確認した上で意見交換を行った。

7月29日に開催した地方クラブ会議で地方クラブから出された要望を共有した。非会員の公認料については地方クラブが公認料の上昇分を負担する事態は好ましくないものとし、来年の年明けに状況を確認した上で必要があれば対応を検討する。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より第3回アジアカップ日本代表募集/選抜要項について報告があった。

第3回アジアカップで優勝した場合の報奨金は、第2回アジアカップでの報奨金および15万円の安い方をひとりあたりの金額として支給することに決定した。

募集/選抜要項の「1.参加申込資格」に記載されている期間について、それぞれいつからいつまでのことを指すのかを明確にするべきであるとの指摘があった。WBFのルールに従うものとし、事務局で確認することとした。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より8月2日開催の競技委員会について報告があった。

マスターポイント改正案の詳細部分を改めて確認をした。改正後のマスタ

ーポイント規則は 2018 年 1 月 1 日以降の競技会で適用される。
ストップカードの使用に関する ACBL 理事会の決定が報告された。
地方クラブ会議で出された全日本地域対抗選手権のフライト B の参加制限の引き上げまたは新たなフライトの創設の要望については、変更は行わないこととした。

5. ルール委員会

清水ルール委員長より 6 月 22 日、7 月 24 日および 8 月 8 日開催のルール委員会について報告があった。

8 月と 9 月に合計 2 回の開催を予定している。

6. 普及事業部

高野普及事業部長より以下の説明および報告があった。

- ・地方クラブ会議の開催報告
- ・前期大学ブリッジ講座の登録者数および単位取得者数
- ・ジュニア代表選抜トライアルの実施

2018 年度ユース育成プロジェクトにおける代表派遣の選抜方法をジュニアの部はトライアル方式とする。ヤングスターの部は従来通りの採点方式で行う。

- ・第 5 回世界ユースオープン選手権の結果報告

第 5 回世界ユースオープン選手権が 8 月 15～24 日リヨン（フランス）で開催され、JCBL より派遣した日本ジュニアチームは準優勝をした。中学生のユースプレイヤーが大人とペアを組み競技会に参加をする際の注意事項を確認した。

7. 競技会事業部

鈴木事業部長代行より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

8. 国際交流事業部

高野普及事業部長より 8 月 7 日の JOC 訪問について報告があった。

9 月に JOC へ加盟申請を提出し 11 月の JOC 理事会での加盟承認を目指す。2018 年度の JSC の助成申請を行うことを目標とし、2018 年度の予算化を視野に入れる。

9. 法人・管理部

清水事務局長代行より 7 月末時点の予算決算対照表および比較財務諸表について説明があった。

各センターからの公認クラブ勘定に問題はない。

YehBros 杯の収支は約 200 万円の赤字であるが、Yeh 氏側と赤字分の負担について今後調整を行う予定である。

京葉ブリッジセンターの持ち主会社の変更に伴う貸室賃貸借契約の締結に

ついて、理事長兼岩芳樹氏より連盟に連帯保証人を引き受けてもらいたいとの依頼があり、検討の結果これを承認した。

第 5 号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は 2017 年 10 月 27 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

当日配布書類：第 4 号議案 「競技会事業部報告」
「京葉センター連帯保証」

平成 29 年 8 月 25 日（2017 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 42 回理事会

代表理事 細田博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則